

# 京都三条ー日本橋 中山道シリーズ

## 下諏訪宿ー深谷宿編 走り旅

十六年五月七日

フル百回楽走会  
**593**  
武藤 翔峰

木下さん企画の中山道マラニックを何度か走っているうちに、中山道69次、534 kmを自分の足で辿ってみたいと思うようになり、今回池田丈志さん、國府さんのお誘いを受け、下諏訪ー深谷約157 kmを37時間54分かけて、自分の足で辿ってきました。

・1日目：4/28は岡谷に宿泊、翌朝7:38に下諏訪宿をスタート、今日は中山道随一の峠、和田峠がある。11:15に無事和田峠に到着。江戸時代の人々はよくもこのような難所を行き交ったものだと感心する。和田宿、長久保宿を経て今日のお宿、芦田宿の金丸土屋旅館に到着、ここは江戸時代からの旅館屋で昔ながらの面影をそのまま残している貴重な旅館である。土屋旅館泊約36 km、9時間36分



下諏訪



和田峠頂上



下諏訪宿本陣



	22km		8km		6km	
下諏訪宿	和田峠	和田宿	長久保宿	芦田宿		
7:38 スタート	11:15	13:40	15:34	17:14		

・2日目：今日は芦田宿から望月宿ー八幡宿ー塩名田宿ー岩村田宿ー小田井宿ー追分宿ー沓掛宿を経て軽井沢宿までの行程。昔ながらの風情を多く残している街道もあり、また、軽井沢の自然を満喫できる楽しい行程であった。アパホテル軽井沢泊 約40 km、9時間22分



5km	4km	3km	5km	5km	5km	5km	8km	
芦田宿	望月宿	八幡宿	塩名田宿	岩村田宿	小田井宿	追分宿	沓掛宿	軽井沢宿
7:27 スタート	9:06	9:43	10:15	11:54	12:45	14:05	15:05	16:49

・3 日目：中山道最大の峠、難所の碓氷峠を越える日、早朝 6：56 分にホテル出発、碓氷峠の厳しい登り、過酷な下りも周囲の素晴らしい自然、風景に心が洗われるような走り旅となる。忠実に旧中山道を辿る、熊に注意、サルにえさをやらないことなどの看板が目につく。坂本宿－松井田宿－安中宿－板鼻宿を経て高崎宿に到着。高崎ワシントンホテルプラザ泊 約 45 km、10 時間 54 分



12km	11km	10km	4km	8km
軽井沢宿	坂本宿	松井田宿	安中宿	板鼻宿
6:56 スタート	10:36	13:06	15:18	17:59

・4 日目：昨日までの昔の面影を残した旧街道とお別れして、今日は暑い暑い国道、県道沿いの中山道に行く。倉賀野－新町－本庄を経て深谷宿に到着、それでも途中一里塚や本陣跡、脇本陣跡などに会おうとほっとする。チサンホテル深谷泊。4 日間とも最高の天候に恵まれ事故にも合わずゴールできたことを同行の池田さん、國府さん、サポートの住川さんに心から感謝します。約 36 km、8 時間 2 分



6km	6km	12km	12km
高崎宿	倉賀野宿	新町宿	本庄宿
7:01 スタート	8:10	9:35	12:19
			深谷宿
			15:03